

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
九州小島株式会社	取締役社長	黒田 富士雄	福岡県	製造業	http://www.kojima-tns.co.jp/kyushu/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	
-------	--

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号		取組項目	取組内容
1	A	①	物流の改善提案と協力	<ul style="list-style-type: none"> ・物流事業者から困り事などの改善要請があれば、内容を伺い真摯に対応し、自らも積極的に提案します。 ・適正なダイヤの計画作成と受入環境の構築によりトラックドライバーの荷待ちを削減
2	A	③	パレット等の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・パレットを活用したウォーカー、リフトレスの自動移載装置での安全な荷積み、荷卸し作業により手積み、手卸し作業の撲滅
3	A	⑩	リードタイムの延長	<ul style="list-style-type: none"> ・トラック運転手が適切に休憩を取りつつ運行することが可能となるように、発荷主としての出荷予定時刻を厳守します。
4	D	①	荷役作業時の安全対策	<ul style="list-style-type: none"> 運転手の肉体的疲労軽減、リフトレスの安全作業の観点から自動移載装置(トラバース)の活用
5	D	②	異常気象時等の運行の中止・中断等	<ul style="list-style-type: none"> 台風、豪雨、豪雪等の異常気象が発生した際やその発生が見込まれる際には輸送業者と密な情報連携でドライバーの安全を確保
6	F	①	遠方仕入先物流費低減	<ul style="list-style-type: none"> 物流効率からミルクランで仕入れ先の物流費用の軽減

PR欄	
-----	--